

施設整備に係る基本方針について

1 施設整備に係る基本方針を設定する目的

施設整備に係る基本方針は、施設の概要を計画する上で基本となるコンセプトであり、また今後事業者を選定するに当たって作成する落札者決定基準における評価項目・評価基準の基本となります。そのため、施設整備基本計画において、基本方針を設定していきます。

2 キーワードの抽出

施設整備に係る基本方針は、構成市町の一般廃棄物処理基本計画での基本方針、県央ブロックごみ・し尿処理広域化基本構想（以下「広域化基本構想」という。）及び廃棄物エネルギー利活用・環境対策等懇話会（以下「懇話会」という。）の方向性等を参考に検討します。なお、本組合で策定する一般廃棄物処理基本計画と整合を図るものとしします。

種類	キーワード	目指す施設
構成市町の 一般廃棄物処理 基本計画	<ul style="list-style-type: none"> ● 循環型社会を構築 ● エネルギー回収を推進する処理システム ● エネルギーの有効利用 ● 二酸化炭素の排出抑制 	<ul style="list-style-type: none"> ● カーボンニュートラルな社会に貢献する施設 ● 発電を積極的に行う施設 ● 廃棄物エネルギーを最大限活用できる施設
	<ul style="list-style-type: none"> ● 市民の安全や自然環境に配慮した処理システム ● 安定した処理システム ● 周辺環境に配慮 ● 適正な維持管理 	<ul style="list-style-type: none"> ● 安全・安心な施設 ● 周辺環境保全に配慮した施設 ● 長期安定処理に優れた施設
	<ul style="list-style-type: none"> ● 経済性と環境負荷の軽減 	<ul style="list-style-type: none"> ● 経済性に優れた施設
	<ul style="list-style-type: none"> ● 災害廃棄物処理への対応 ● ごみ問題に気軽にふれあう場 ● 環境に関する情報や学習機会 ● 環境に関する教育やイベント ● 環境教育・学習の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ● 防災に優れた施設 ● 環境学習拠点となる施設

2 キーワードの抽出

種類	キーワード	目指す施設
広域化 基本構想	● 効率的なごみ処理	● 経済性に優れた施設
	● 環境負荷の低減	● 周辺環境保全に配慮した施設
	● サーマルリサイクルの推進	● 発電を積極的に行う施設
	● 循環型社会の形成	● カーボンニュートラルな社会に貢献する施設
懇話会	● カーボンニュートラル	● カーボンニュートラルな社会に貢献する施設
	● 脱炭素	
	● 環境に配慮した施設整備	● 周辺環境保全に配慮した施設
	● 良好な環境づくり	
	● 防災	● 防災に優れた施設
	● 災害に強いまちづくり	● 環境学習拠点となる施設
	● 災害発生時における地域の防災拠点	● 地域住民がリフレッシュできる憩いの場を創出できる施設
● 環境学習の場		
● ふれあいと賑わいのある地域づくり		
● 健康増進		
● 健康づくり、リフレッシュの場		

3 基本方針(案)

▶ 基本方針 1 周辺環境の保全等、安全・安心に配慮した施設

周辺の自然環境への負荷を低減するとともに、施設周辺の生活環境の保全を確保する安全・安心に配慮した施設を目指します。また、排ガスなどの公害防止基準値は自主基準値を定め、公害発生防止など環境保全対策に万全を期す施設を目指します。

▶ 基本方針 2 廃棄物エネルギーを有効活用し、カーボンニュートラル社会に貢献する施設

ごみ処理に伴い発生する廃棄物エネルギーを有効利用し、発電・熱利用を積極的に行い、電気や化石燃料の使用量を削減することで、二酸化炭素の排出を抑制し、循環型社会の構築とカーボンニュートラル社会に貢献する施設を目指します。

▶ 基本方針 3 地域づくりに寄与する施設

地域に開かれた施設を整備することにより、地域におけるコミュニティの醸成等、地域づくりの拠点となる施設を目指します。

▶ 基本方針 4 防災や環境学習拠点などの付加価値に優れた施設

地震などの災害時には、近隣住民の緊急避難場所として活用するなど、防災に優れた施設を目指します。また、廃棄物に関する環境教育の推進のため、環境学習の拠点となる施設を目指します。

▶ 基本方針 5 経済性・効率性に優れた施設

建設費だけでなく、運営・維持管理費の縮減にも優れた施設を目指します。